

グローバル教養学環(グローバル教養学位プログラム"STAGE") アドミッション・ポリシー

求める学生像

グローバルな社会において、多様性を受容し他者と協働する能力を持ち、本学の理念である「世界に通用する人物」を希求する学生を求めます。特に本学位プログラムでは、大学での学びと共に複数の言語圏への留学を通して得た異文化体験による学びを活かし、様々な課題に新しい解を生み出し、社会に貢献する主体的な人材を養成するため、下記の能力・資質・意欲をもつ学生を積極的に受け入れます。

(1)高等学校または相当する教育機関において、国語、外国語の基礎力と、高等学校で修得すべき文理の基礎的知識を身につけ、論理的な思考ができる。

(2)グローバルな課題について強い知的関心を有し、本学での学び、留学体験を生かして、問題を発見し、解決しようとする意欲があり、共生社会に貢献できる。

(3)自らの学習と他者との対話の中で、自分の考えを発信し、実践する意欲をもっている。

入試区分	評価方針	評価内容	知識技能	思考力表現力	主体性協働性
一般選抜 前期日程	高等学校で学んだ外国語、国語、地理歴史・数学の基礎的な学力がしっかりと身につけ、グローバル教養学環での学びへと発展していけるかどうかを、筆記試験の成績によって評価します。	教科	◎	◎	
公募制 推薦入試 【教科科目型】 一般方式・ 外部英語試験 活用方式	高等学校で身につけた国語・外国語の基礎学力、高等学校における一般的な学習状況、さらに本学・学部学科の学びに対する適性・学習意欲等を、教科科目の試験、高等学校の調査書、志願者本人が作成する志望理由書・自己推薦書によって総合的に評価します。	志望理由書・ 自己推薦書		○	◎
		調査書	○	○	○
		教科	◎	○	
公募制 推薦入試 【個性重視型】	高等学校における全般的な学修状況、高校生活におけるさまざまな活動状況や生活状況、さらに、グローバル教養学環における学びに対する主体性や学習意欲等を出願書類と面接によって評価します。	出願書類	○	◎	○
		面接	◎	◎	◎
系列校 推薦入学	高等学校における全般的な学修状況、系列校としての高大接続活動への積極的な取り組み、さらに、グローバル教養学環における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と小論文によって評価します。	出願書類	○	○	○
		小論文		◎	
指定校 推薦入試	高等学校における全般的な学修状況、高校生活におけるさまざまな活動状況や生活状況、さらに、グローバル教養学環における学びに対する主体性や学習意欲等を、出願書類と面接によって評価します。	出願書類	○	○	○
		面接		○	◎